

景観まちづくり学習助成事業実施校 学校名 檀原市立今井小学校

① 学習指導案

プログラム	No. 5 「地域カルタをつくろう」
単元名 (全10時間)	地域カルタをつくろう
学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の景観や自然は、さまざまなものからつくられていることに気づく。</li> <li>・地域のすばらしさを感じ、地域への愛着を育てる。</li> </ul>
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 今井町について知っていることを共有する。</li> <li>2 地域へ出かけ、写真を撮る。</li> <li>3 グループで絵札と読み札を作成する。</li> <li>4 今井町のことを6年生へ向けて発表する。</li> <li>5 作ったものを使って実際に遊ぶ。</li> </ol>
参考資料 準備品 実施場所等	準備物：ワークシート、chromebook、今井町の地図 実施場所：教室、今井町内

学習の流れ

時間	学習活動	教師の指導	評価
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今井町について知っていることを挙げる。</li> <li>・カルタの作り方を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今までの学習や、身近なものを振り返り、地域には魅力がたくさんあることに気づかせる。</li> <li>・一般的なカルタの作り方を例示し、今回は地域に関連した札にすることをおさえる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の意欲 (観察)</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとに役割を決め、読み札を考える。</li> <li>・今井町へ出かけ、絵札にするところの写真を撮る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に使いそうなものをいくつか挙げておく。</li> <li>・地図を準備しておき、どこでどんな写真を撮ったのかわかるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の意欲 (観察)</li> <li>・課題追求能力 (写真)</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真をもとに絵札、読み札を作成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループで協力しながら作成させる。</li> <li>・途中でアイデアが思いつか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題追求能力 (作品)</li> </ul>


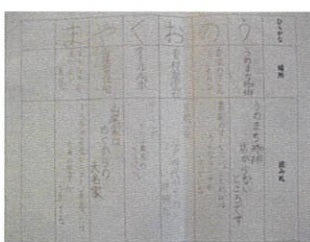
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>各グループで1か所にしぼり、6年生へ向けて発表する。</li> </ul>	<p>ないグループは他のグループからアイデアをもらってもよいことにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>グループごとに発表内容を考えさせ、6年生に伝わりやすいように工夫させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動の意欲(観察)</li> </ul>
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>作ったものを使って遊ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他のグループのカルタをすることによって、自分たちが気づかなかったことにも気づかせる。</li> <li>全校にも紹介し、地域について知ってもらう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動の意欲(観察)</li> <li>振り返りシート(ワークシート)</li> </ul>

<留意点>

- ・写真を撮りに行くときに、安全確保をする。特に道幅がせまいので、通行人等の妨げにならないように指導する。
- ・写真を撮るときには情報モラルを守ることを指導する。

② 事業実施報告書詳細

学校名 檀原市立今井小学校

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
2	教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>今井町について知っていることを出し合う。</li> <li>カルタの作り方を知る。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な存在でありながらも、知らないことがたくさんある様子だった。</li> <li>普段から通っている道でも、気づかないことがたくさんあり、新たな気づきがたくさんあった。</li> </ul>
4	教室 今井町	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループごとに読み札を考える。</li> <li>今井町へ出かけ、絵札にするところの写真を撮る。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>みんなで意見を出し合いながら自分たちにしか作れない読み札を考えることができた。</li> <li>1人1台クロームブックを持って写真を撮つ</li> </ul>

				た。とても楽しみながら活動できた。
2	教室	・写真をもとに絵札、読み札を作成する。		・ロイロノートを活用し、絵札と読み札を作成した。すべての札を完成させたとき、達成感にあふれていた。
1	教室	・6年生へ向けて今井町について発表する。		・グループごとに相談しながら6年生に発表した。聞いていた6年生も知らないことがあったようで、調べてよかったと感じていた。今井町の未来をどうしようかと一生懸命考えていた。
1	教室	・作ったカルタで遊ぶ。		自分たちで作ったものなので、よりふるさとの大切さに気づくことができた。

### ③ 実施内容について

<p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <p>写真やインターネットのみで調べるのではなく、実際に現地へ行くことで地域との関わりを実感できるようにした。グループ活動を基本とし、クラスでひとつのカルタを作り上げることで、なかま意識を持たせながら活動に取り組んだ。</p> <p>自分たちだけが知るのではなく、6年生へ向けて地域のことを発表したり、他の学年に作ったカルタで遊んでもらったりしたことで、より多くの人に知ってもらえるようにした。</p>
<p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <p>児童65人に対して、教員が3人のため、写真を撮りに行くときの引率に苦労した。また、コロナ禍のため、実際に地域の方に話を聞くことができなかった。</p>



(3) 児童の反応

自分たちの地域のことであるため、全員が興味を持ちながら主体的に活動できた。自分たちの地域ではあるものの、初めて知ったこともたくさんあり、自分たちの地域はこんなにも歴史が深いんだなと感じている児童がたくさんいた。学習の最後には、「これからの今井町をどうしていくのか」という話し合いにまで発展させることができた。この学習により、さらにふるさとを大切にする気持ちが高まったように思う。次年度は町並み保存について深く考えてもらいたい。

(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化

教員側も知らないことがたくさんあり、調べていけばいくほど今井町の歴史の深さに気づかされた。地域のことは児童のほうがよく知っていることもたくさんあり、教員側も新たな発見がたくさんあった。児童の知識の豊富さに驚かされた。

(5) 今後の課題と取り組み [児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等]

現地へ行くときの引率確保や、コロナ禍での学習内容が課題に挙げられる。特にコロナ禍がこのまま続いた場合、地域の方と直接関わって学習することが難しくなるので、どうしてもインターネット等での調べ学習が増えてしまう。なんとか工夫を凝らしながら現地学習を続けていきたい。

これからも各学年に応じて地域学習を続け、ふるさとの素晴らしさや大切さに気づけるような活動に取り組んでいきたい。